

出生届

令和 年 月 日 届出

愛知県刈谷市長 殿

受理 令和 年 月 日	通知(送付) 令和 年 月 日					
第 号	第 号					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知



刈谷市マスコットキャラクター「かつなりくん」

記入の注意
鉛筆や消えやすいインキ、消せるボールペンで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。
子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。日本国籍を有する子の場合、名のフリガナ欄には、氏名として用いられる文字の読み方として一般に認められている読み方を記載してください。
生まれたところが、台湾またはパレスチナ(ヨルダン川西岸地区及びガザ地区)である場合、地域から記載することができます。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。外国人のうち、次の地域の法を本国法とする人は、国籍に代えて地域を記載することができます。
1 台湾
2 パレスチナ(ヨルダン川西岸地区及びガザ地区)

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。
届出人は原則、子の父または母です。届出人が署名したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。(※押印は任意)

★母子健康手帳をご持参ください。

※届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村または法務局にご相談ください。
出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。
詳しくは法務局のホームページをご覧ください。 [無戸籍 法務省](#)

出生証明書

子の氏名	男女の別	1.男 2.女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後 時 分
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1.病院 2.診療所 3.助産所 4.自宅 5.その他
	出生したところ	番地 番号
(11) 体重及び身長	出生したところの種別1~3	施設の名称
	体重	身長
(12) 単胎・多胎の別	グラム	センチメートル
(13) 母の氏名	1.単胎 2.多胎(子中第 子)	
(14) この母の出産した子の数	妊娠週数	満 週 日
	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む)	人 胎
(15) 1.医師 2.助産師 3.その他	死産児(妊娠満22週以後)	
	上記のとおり証明する。	令和 年 月 日
	(住所)	番地 番号
	(氏名)	

出生証明書記入の注意

- 生まれたときの記載は、夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
- (11)欄の体重及び身長は、立会者が医師または助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。
- (14)欄のこの母の出産した子の数は、当該母または家人などから聞いて書いてください。
- (15)欄のこの出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

(1) 生	(フリガナ) 子の氏名 外国人のときはローマ字を付記してください	氏 名	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	<input type="checkbox"/> 長 <input type="checkbox"/> 二 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	(2) ま	生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時	分
(3) れ	生まれたところ	<input type="checkbox"/> 出生証明書(10)欄「出生したところ」に同じ				
(4) 子	住所 (住民登録をするところ)	番地 番 号		アパート・マンション等		
		世帯主の氏名	世帯主との続き柄	<input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 子の子		
(5) 生	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父	母			
		<input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日(満 歳) <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日(満 歳) <input type="checkbox"/> 西暦	<input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日(満 歳) <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日(満 歳) <input type="checkbox"/> 西暦			
(6) れ	本籍 (外国人のときは国籍だけをかいてください)	番地 番				
(7) 子	同居を始めたとき	<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)				
		<input type="checkbox"/> () 年 月				
(8) 父	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1.農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2.自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3.企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4.3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5.1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6.仕事をしている者のいない世帯				
		(国勢調査の年の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)				
(9) 母	父母の職業	父の職業	母の職業			
その他	<input type="checkbox"/> 1.父 <input type="checkbox"/> 2.法定代理人() <input type="checkbox"/> 3.同居者 <input type="checkbox"/> 4.医師 <input type="checkbox"/> 5.助産師 <input type="checkbox"/> 6.その他の立会者 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 7.公設所の長					
	住所	<input type="checkbox"/> (4)に同じ				番地 番 号
届出人	本籍	<input type="checkbox"/> (6)に同じ				番地 番 号
	署名 (※押印は任意)	印	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 西暦	年 月 日生		

事件簿番号	連絡先	電話 ()	—
-------	-----	--------	---

父母婚姻年月日 年 月 日 住所確認済 命名前につき出生証明書の子の氏名空欄